

国民のみならず

G20の会議が全て終了し、オバマ大統領に別れを告げる挨拶に伺った折に、「今朝(大統領が大のお気に入り)のパンチケーキを食べました」と話した途端、大統領は相好を崩して、「気に入った？ 一緒に食べたかったな」と本当に嬉しそうでした。このエピソードを大統領は自身の記者会見でも披露した下だったようです。どうやら、バラク・オバマの滑り出しは順調です。

政権交代は僅か6日目の訪米。心配は念のため憂い、お会いした念の首脳の方々から心からの祝福をいただきました。きっと選挙が大勝したことも手伝ってのことだと思います。これで日本の政治が変わるのですね。という期待感に溢れていました。到着翌日の気候変動に関する国連演説は日本が現実には変わったことを印象付けることに大成功でした。温室効果ガス削減に関する中期目標の大胆な提示は、他の主要国の追随が前提ではありましたが、間近に迫ったCOP15の

重い空気の流れを大きく変えたとの評価をいただいた。
人類や生命の生存のため、誰かがやらなければならぬの
なら、日本が旗振り役をしようではありませんか。高い科
学技術力を有する日本人が確実に高い目標をクリス
てますでしょう。

核不拡散・核軍縮に関する国連安保理での
演説は4日目にありました。唯一の被爆国として、
オバマ大統領と共に核の無い世界に向けて先頭
を走り決意を述べました。さらに続く2国連総
会での一般演説を行いました。「友愛」を世界に
発信し、日本が世界のかけ橋に作る決意を
宣言しました。

最後の2日は舞台を「ニューヨークからヒッツバーク」
に移してG20の会合がワーキングデイナーやランチ
も含めて実に精力的に4回行われました。金融
や経済を中心に熱心な議論が交わされました。
私は25人から50人にもなる円卓会議では意思
決定が不可能ではないかと疑ったことが、

これらオバマ大統領の巧みで手詰りしたと、シエールハ
の活躍の報告書が出来上がりましたのはおめでました。

私にとり、国連とG20の同時開催によって、為この
首脳の方と打ち解けた零田交の中での会談が
出来たことは何よりの財産に存りました。オバマ大統領
とは拉致問題を始め北朝鮮の核開発や、アフガ
ニスタンの支援問題など率直な話し合いが出来ました
し、胡錦濤主席には、東シナ海を友愛の海にしようと
提案の同意をいただきました。メドベージェフ、ロシヤ大統領
には我々の世成で北方領土問題を解決して平和条
約を結ぼうと提案しました。英国、豪州、韓国、
インド、インドネシア、ベトナム、さらにカタールのそれぞれ
首脳と会談のとりこも幸いでした。

新しい日本が外交の一步を踏み出したことは、又が
国益の存と確信します。政確交成を選択して
下った国民のみならずの期待に応えて存りますので、
どうか温かい見守りをお願いいたします。

内閣総理大臣

鳩山由紀夫

印